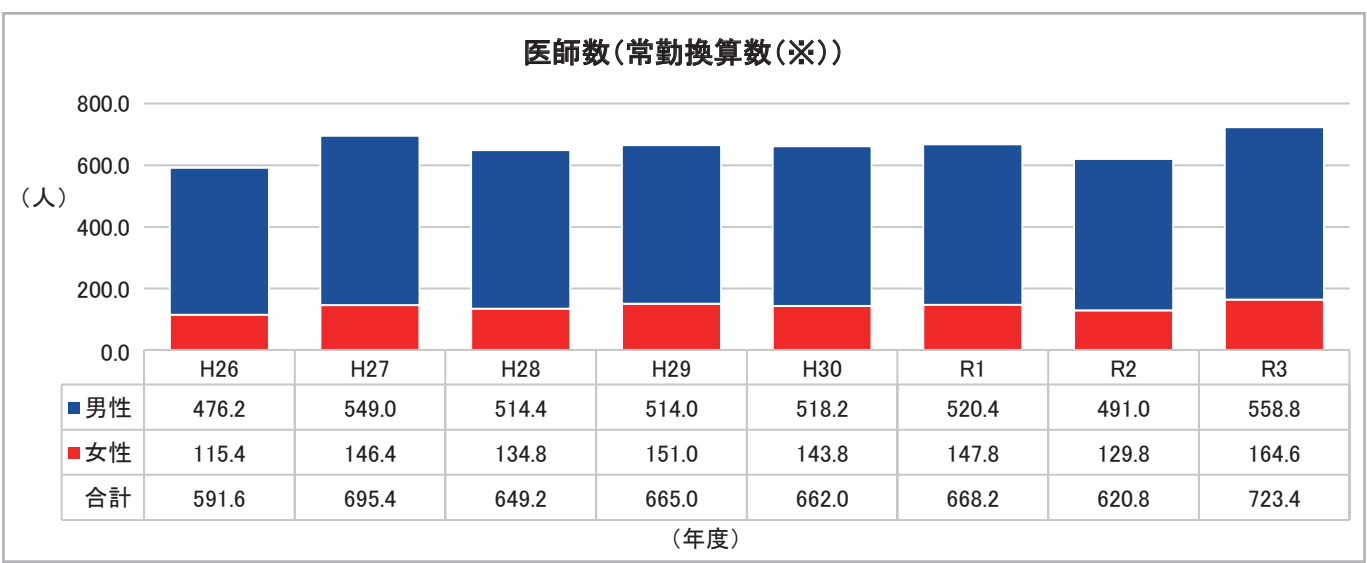
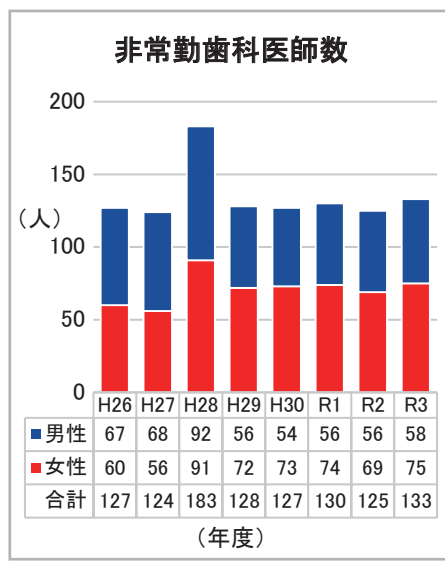
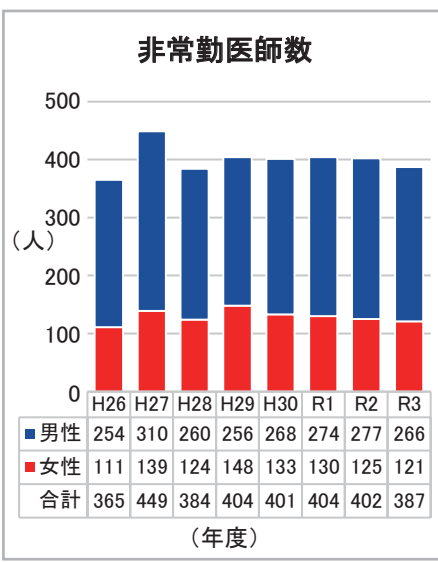
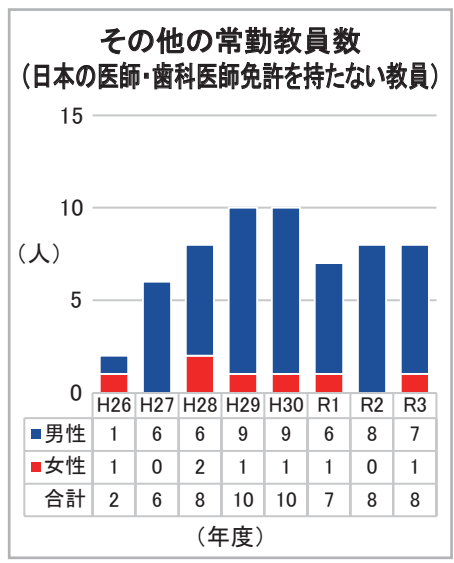
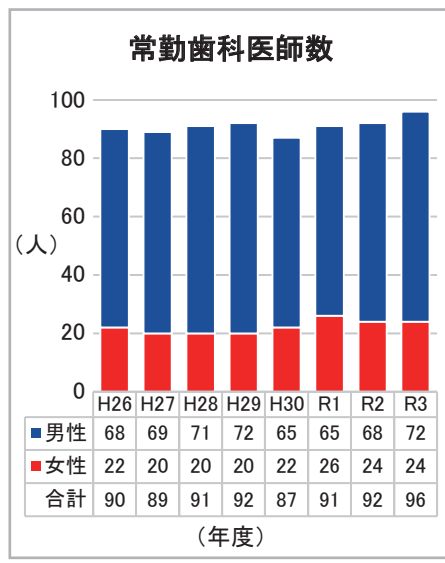
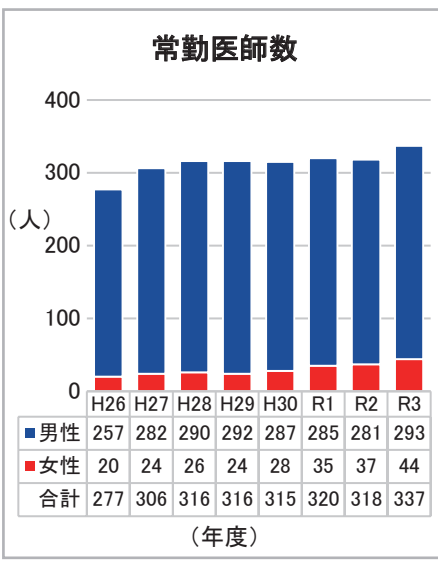


12. 附属病院

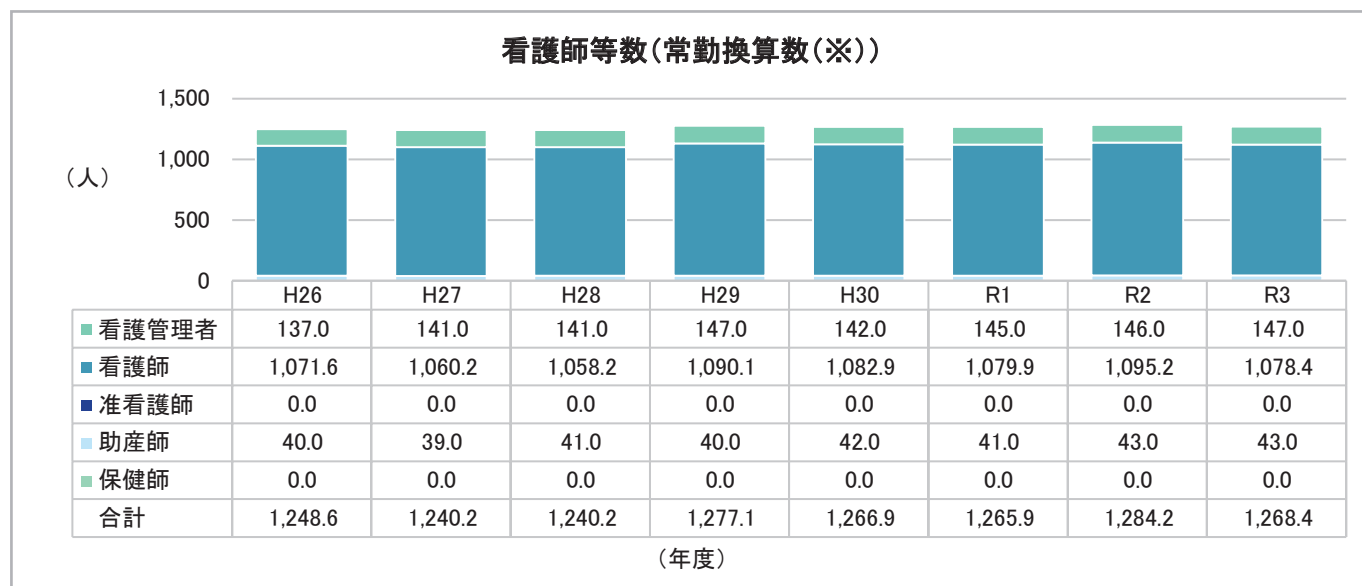
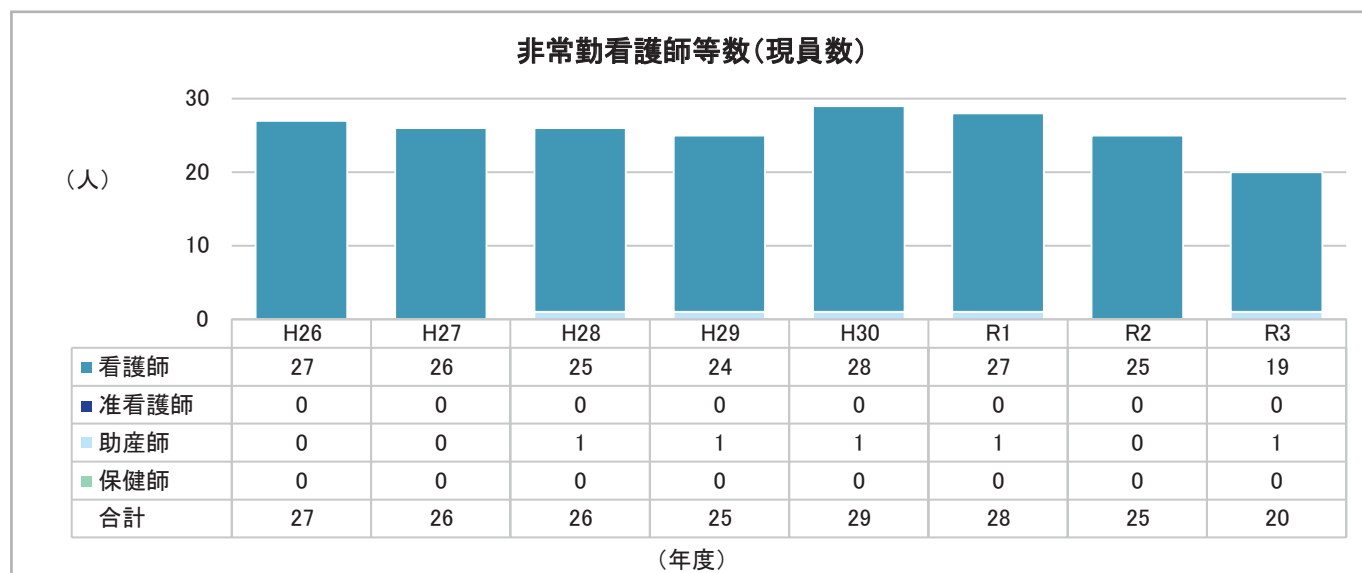
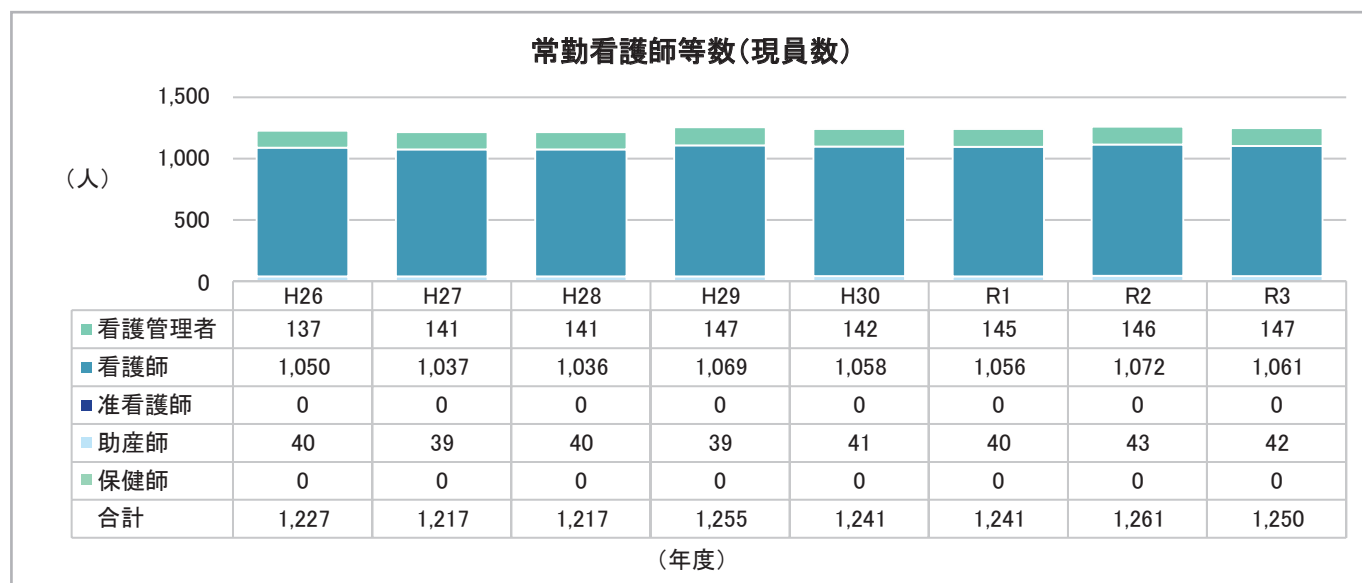
12-1. 医師数等



- ・学部帰属及び病院帰属、任期なし及び任期ありの全てを含む。
- ・別府病院は含まない。
- ・非常勤職員は常勤職員に換算した数字である。
 常勤換算数(※)=常勤職員の人数+(非常勤職員の勤務時間/常勤職員が勤務すべき時間)*非常勤職員の数

出典: 国立大学病院資料(診療・組織)調査票

12-2. 看護職員等数



・別府病院は含まない。

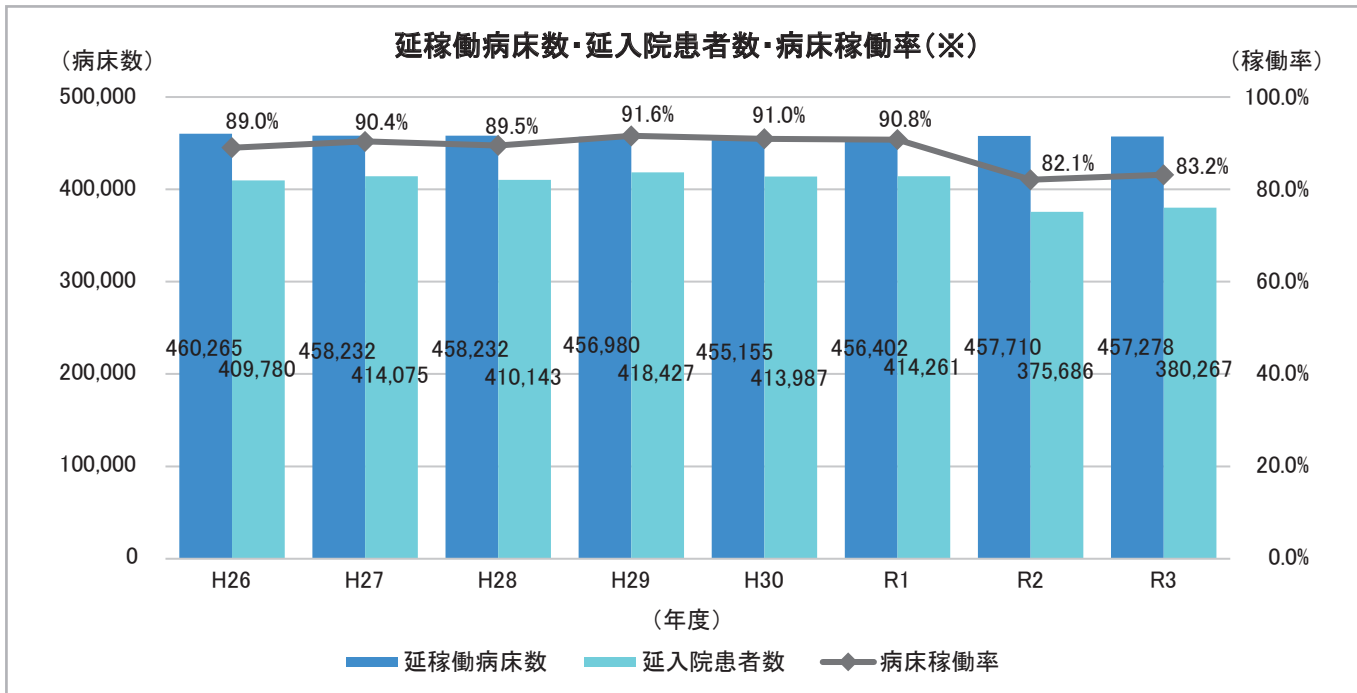
・非常勤職員は常勤職員に換算した数字である。

常勤換算数(※)=常勤職員の人数+(非常勤職員の勤務時間/常勤職員が勤務すべき時間)*非常勤職員の人数

出典: 国立大学病院資料(診療・組織)調査票

12-3. 病床稼働率

◆九州大学◆



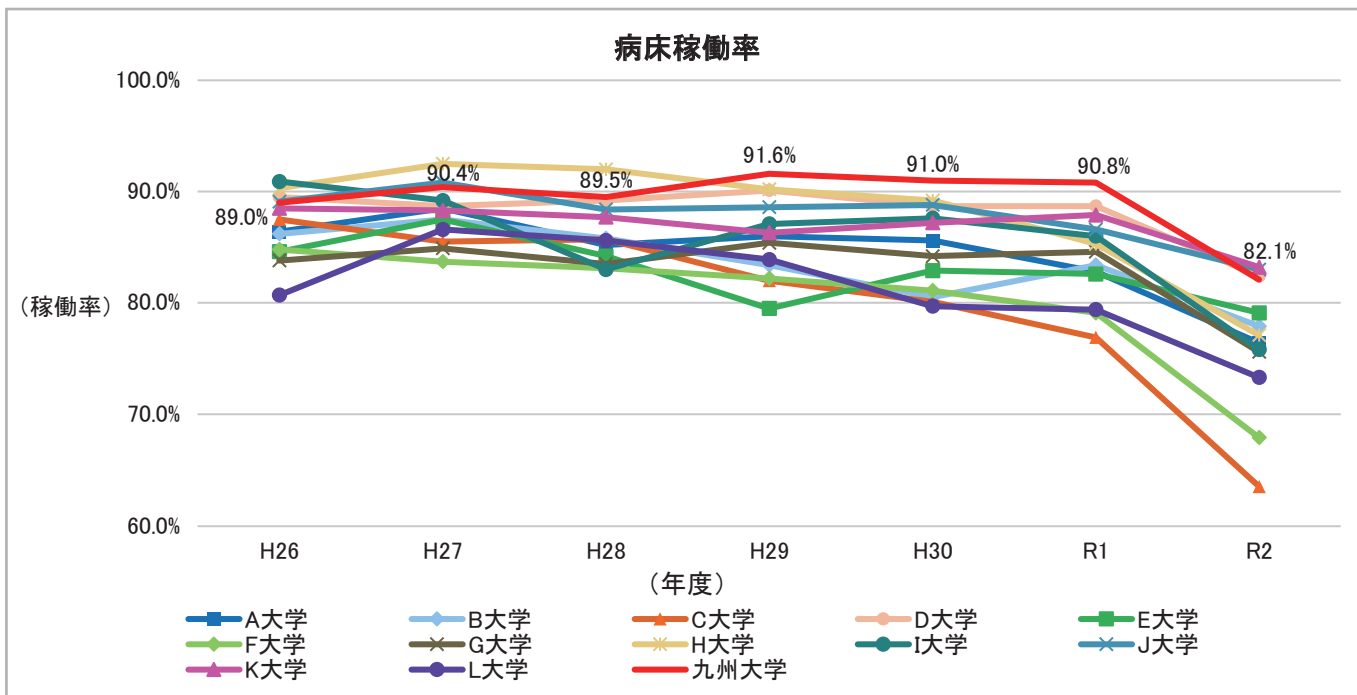
・別府病院は含まない。

(※) 病床稼働率=延入院患者数/延稼働病床数*100

病床稼働率とは、病院の病床(ベッド)がどの程度効率的に稼働しているかを示す指標である。100%に近いほど空き病床が無い状態で利用されていることになり、病院経営の質を示す指標のひとつとして活用されているものである。

出典: 国立大学病院資料(診療・組織)調査票

◆他大学病院との比較◆



・本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。

・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※1)Aグループ<13大学>及び(※2)RU11(学術研究懇談会)を構成する国立大学を「14大」と定義し、そのうち附属病院を有する13大学(本学を含む)間で比較。

(※1)Aグループ: 学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

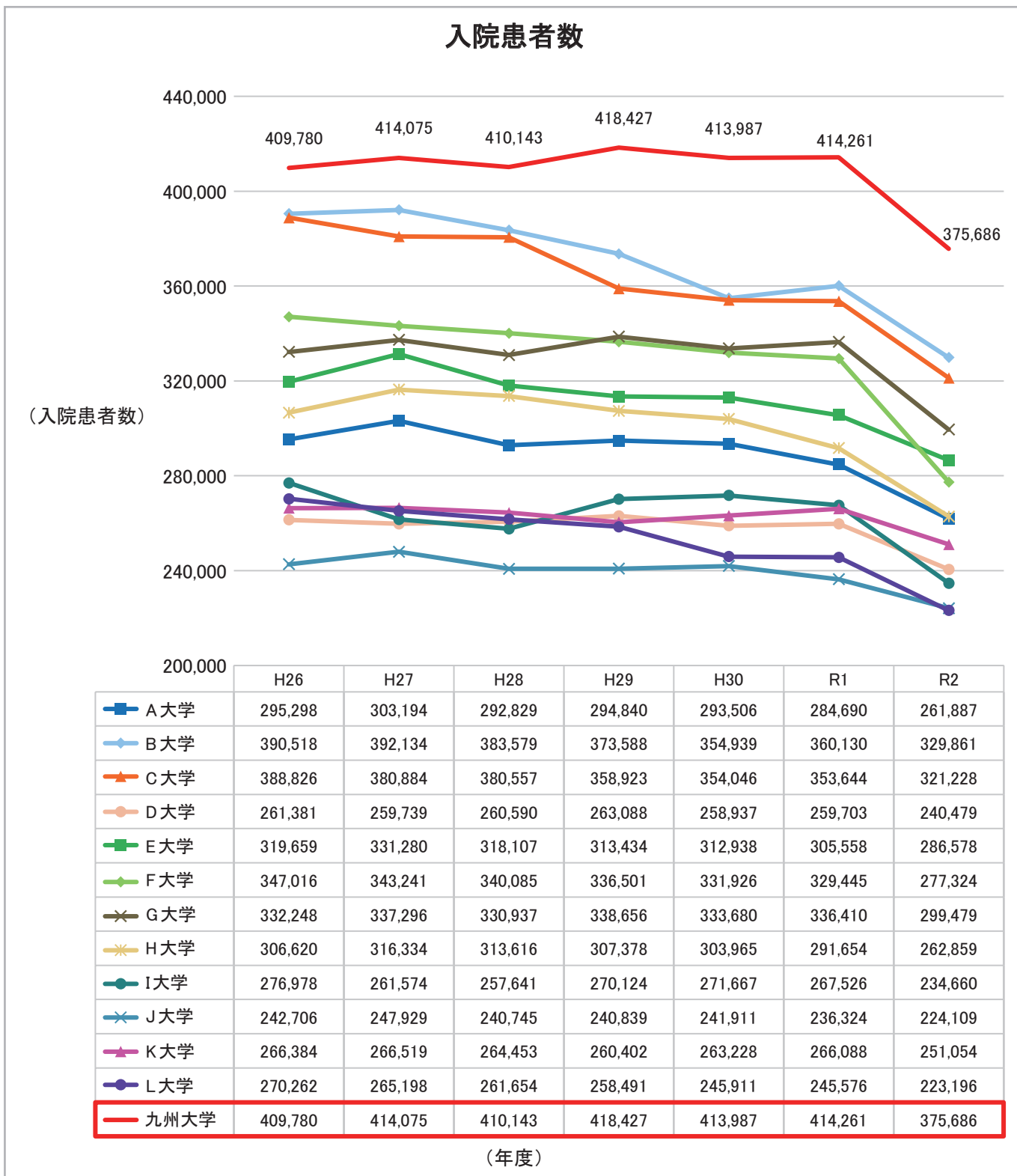
(※2)RU11(学術研究懇談会): 国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

出典: 国立大学病院資料 診療データ

12-4. 患者数と手術件数

12-4-1. 入院患者数

◆他大学病院との比較◆



・本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。

・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※1)Aグループ<13大学>及び(※2)RU11(学術研究懇談会)を構成する国立大学を「14大」と定義し、そのうち附属病院を有する13大学(本学を含む)間で比較。

(※1)Aグループ: 学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

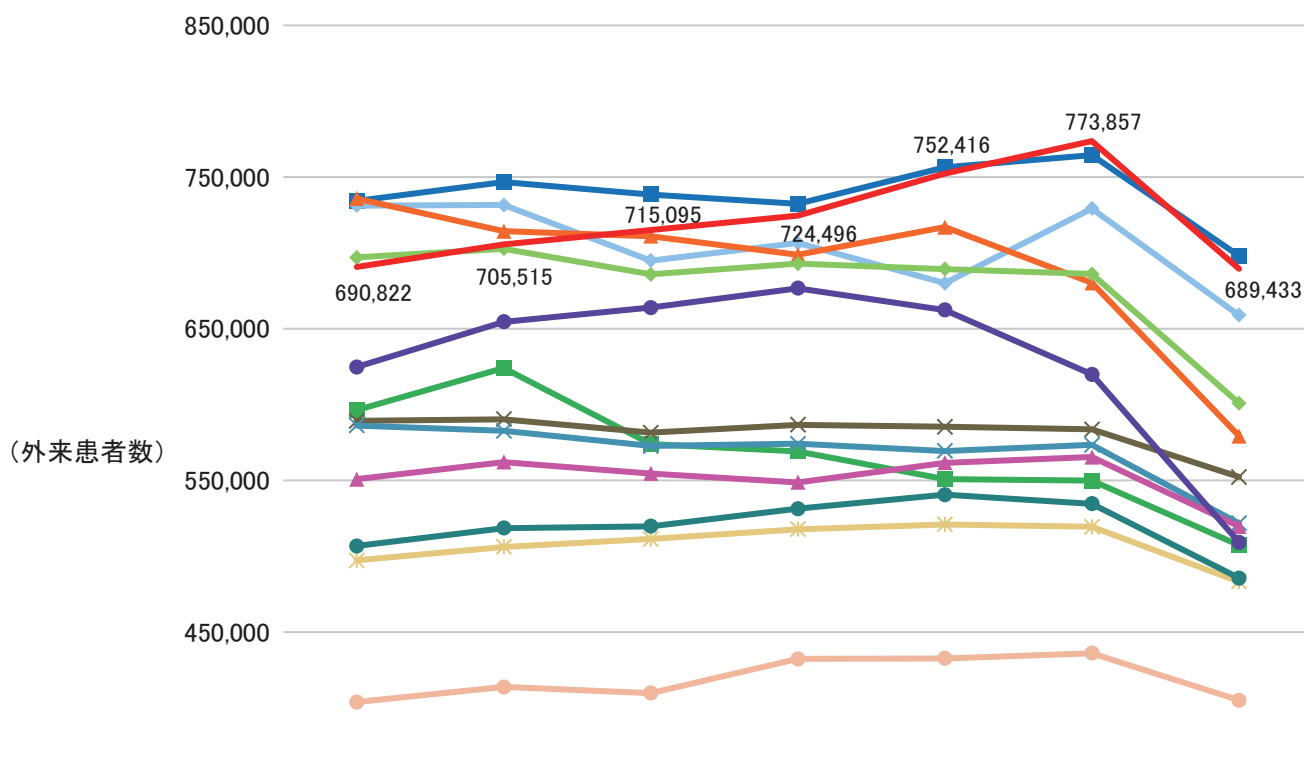
(※2)RU11(学術研究懇談会): 国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

出典: 国立大学病院資料 診療データ

12-4-2. 外来患者数

◆他大学病院との比較◆

外来患者数



(外来患者数)	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
■ A 大学	734,264	746,707	738,499	732,392	756,443	764,417	698,035
◆ B 大学	731,260	731,527	694,923	706,495	679,946	729,308	658,980
▲ C 大学	735,839	714,322	710,994	698,780	716,964	680,284	579,237
● D 大学	403,826	413,744	409,717	432,323	432,673	436,013	405,048
■ E 大学	596,357	623,997	573,919	569,144	550,889	549,842	507,392
◆ F 大学	697,027	702,727	685,863	692,946	689,351	686,048	600,965
× G 大学	589,170	590,314	581,386	586,619	585,382	583,610	552,185
✱ H 大学	497,226	506,125	511,338	517,806	520,917	519,377	483,289
● I 大学	506,693	518,542	519,710	531,352	540,504	534,569	485,521
× J 大学	586,136	582,676	572,703	574,117	569,436	573,473	521,705
▲ K 大学	550,753	562,158	554,533	548,765	561,625	565,393	519,668
● L 大学	624,774	654,617	663,900	676,659	662,317	619,928	509,221
— 九州大学	690,822	705,515	715,095	724,496	752,416	773,857	689,433

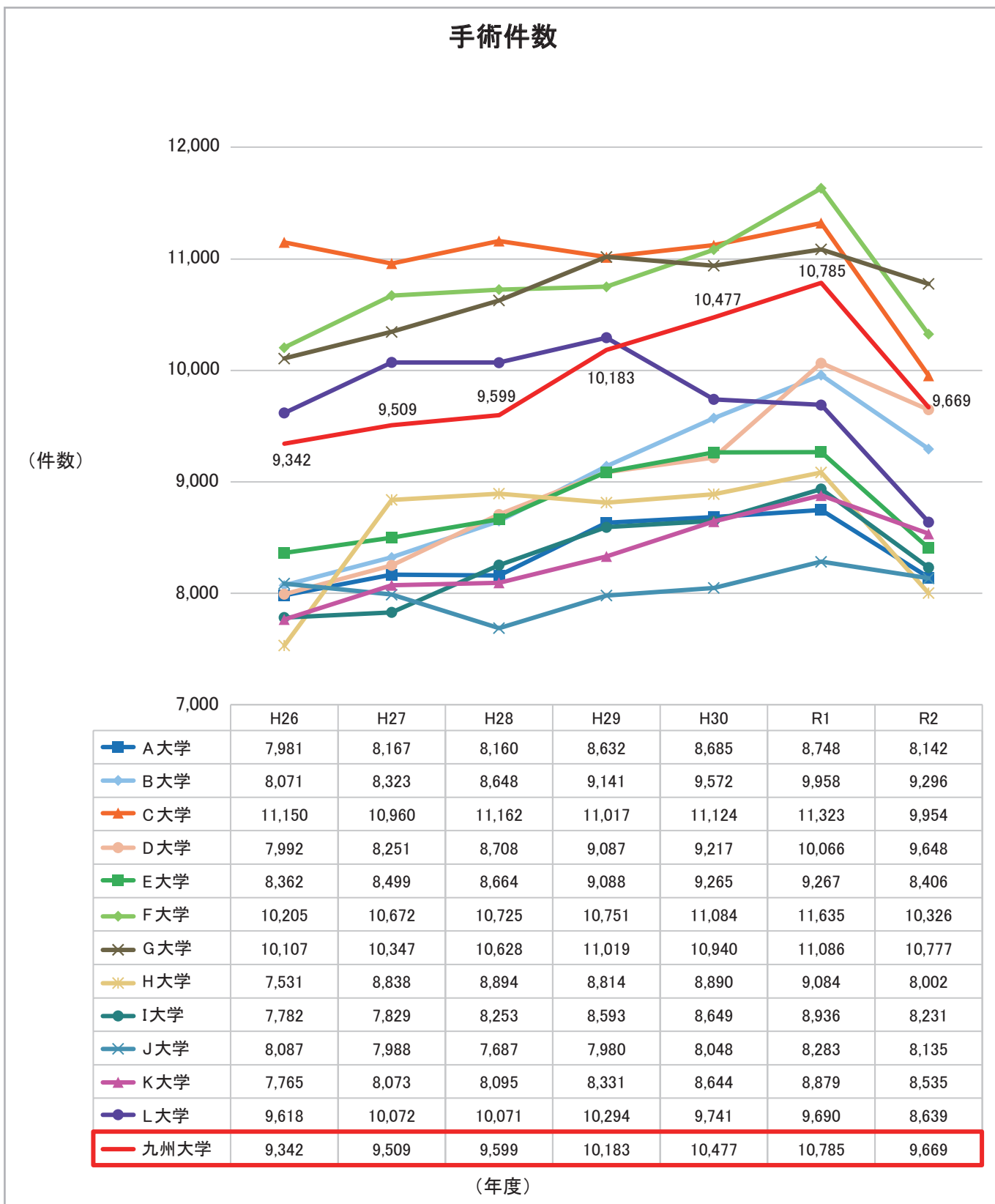
(年度)

- ・ 本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。
- ・ 国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※1)Aグループ<13大学>及び(※2)RU11(学術研究懇談会)を構成する国立大学を「14大」と定義し、そのうち附属病院を有する13大学(本学を含む)間で比較。
(※1)Aグループ: 学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)
(※2)RU11(学術研究懇談会): 国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

出典: 国立大学病院資料 診療データ

12-4-3. 手術件数

◆他大学病院との比較◆



・ 本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。

・ 国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※1)Aグループ<13大学>及び(※2)RU11(学術研究懇談会)を構成する国立大学を「14大」と定義し、そのうち附属病院を有する13大学(本学を含む)間で比較。

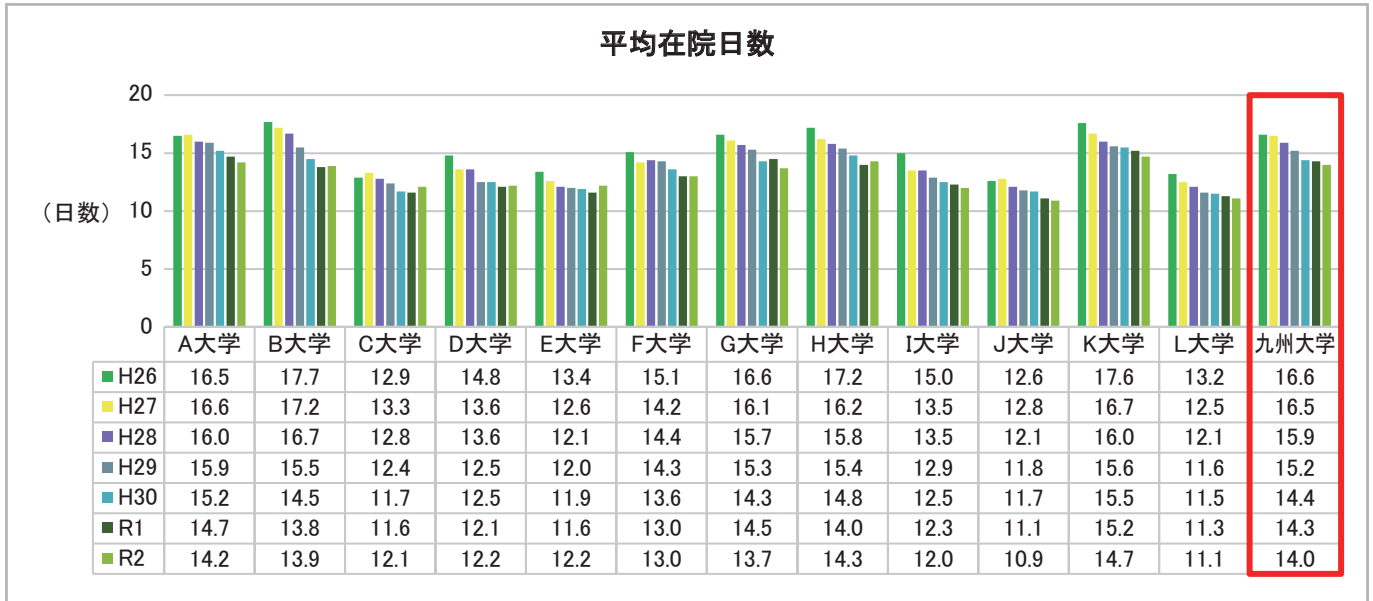
(※1)Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

(※2)RU11(学術研究懇談会)：国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

出典：国立大学病院資料 診療データ

12-5. 平均在院日数

◆他大学病院との比較◆

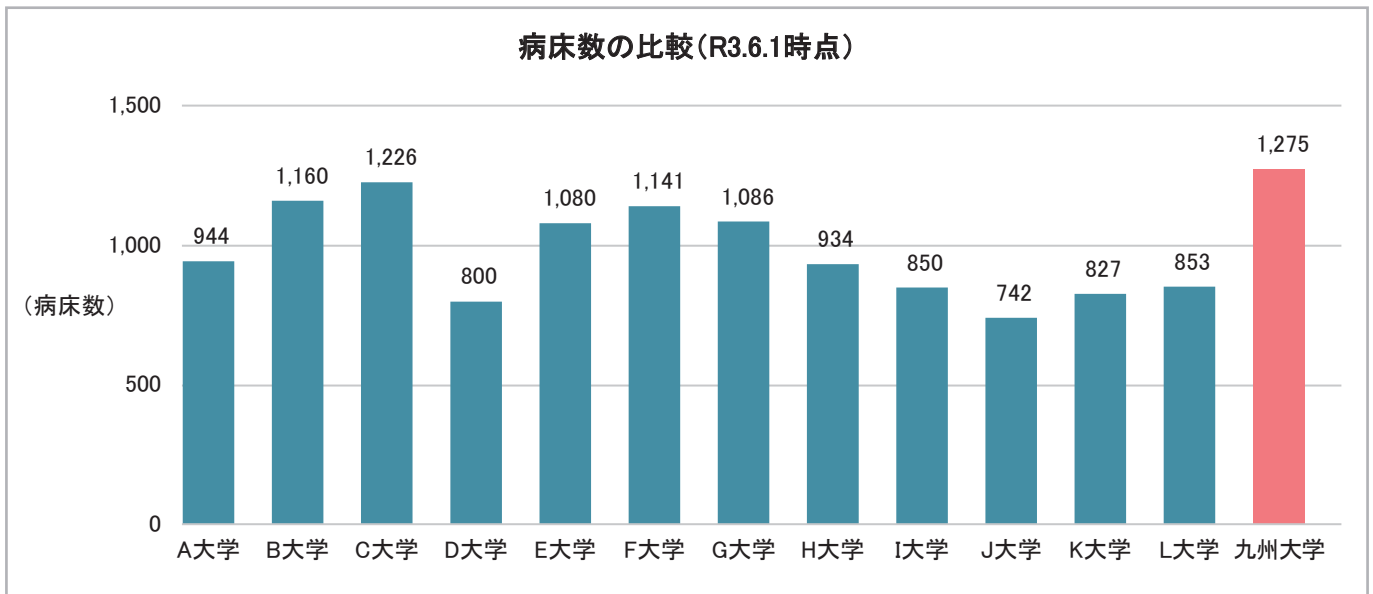


- ・本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。
- ・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※1)Aグループ<13大学>及び(※2)RU11(学術研究懇談会)を構成する国立大学を「14大」と定義し、そのうち附属病院を有する13大学(本学を含む)間で比較。
(※1)Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)
(※2)RU11(学術研究懇談会)：国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。
- ・平均在院日数とは、病院全体で一人一人の患者が何日間入院しているかを示す指標である。質の保証と医療の効率化が高いレベルで達成されるほど、平均在院日数は短縮されるため、病院経営の質を示す指標のひとつとして活用されているものである。患者の重症度や疾病により入院日数は異なるため、単純比較できないことに留意。

出典：国立大学病院資料 診療データ

12-6. 病床数の比較

◆他大学病院との比較◆



- ・本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。
- ・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※1)Aグループ<13大学>及び(※2)RU11(学術研究懇談会)を構成する国立大学を「14大」と定義し、そのうち附属病院を有する13大学(本学を含む)間で比較。
(※1)Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)
(※2)RU11(学術研究懇談会)：国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアムである。

出典：国立大学病院資料 診療データ